

取扱説明書

うすまきオート播種機

HK-207A
HK-207B



当製品を安全に、また正しくお使いいただくために必ず
本取扱説明書をお読み下さい。誤った使い方をすると、
事故を引き起こすおそれがあります。
お読みになった後も必ず製品に近接して保存して下さい。

うすまきオート播種機 HK-207A を お買い上げいただき、ありがとうございます。

はじめに

- この取扱説明書はうすまきオート播種機HK-207A・HK-207Bの取扱方法と使用上の注意事項について記載しております。ご使用前には必ず、この取扱説明書を熟知するまでお読みのうえ、正しくお取扱いいただき、最良の状態でご使用ください。
- お読みになったあとも必ず製品に近接して保存してください。
- 製品を貸与または譲渡される場合は、この取扱説明書を製品に添付してお渡しください。
- この取扱説明書を紛失または損傷された場合、速やかに当社にご注文ください。
- なお、品質・性能向上あるいは安全上、使用部品の変更を行うことがあります。その際には、本書の内容および写真・イラストなどの一部が、本製品と一致しない場合がありますので、ご了承ください。
- ご不明なことやお気付のことがございましたら、お買上げいただきましたお店、またはお近くの特約店。販売店・農協にご相談ください。
- ▲印付きの下記マークは、安全上、特に重要な項目ですので、必ずお守りください。

▲ 警告

その警告文に従わなかった場合、死亡又は重傷を負う危険性があるものを示します。

▲ 注意

その警告文に従わなかった場合、ケガを負うおそれのあるものを示します。

- この取扱説明書には安全に作業していただくために、安全上のポイント「安全に作業をするために」を記載しております。使用前に必ずお読みください。

目 次

1. 安全に作業をするために	3 ~ 6
2. 安全銘板の貼り付け位置	7
3. 本製品の使用目的について	7
4. 各部の名称	8
5. 仕様	9
6. 組立要領	9 ~ 14
7. 運転及び操作	14 ~ 18
8. 土入れ作業HK-207B	19 ~ 20
9. 点検整備及び保管上の注意	21
10. 故障の診断と処置	22 ~ 23
11. パーツリスト	24 ~ 35

1. 安全に作業をするために

ここに記載されている注意項目を守らないと、
死亡を含む傷害や事故、機械の破損が生じるおそれがあります。

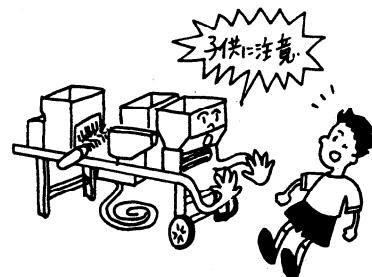
▲ 警告

子供を近づけない

子供には充分注意し、近づけないようにしてください。

【守らないと】

傷害事故を引き起こすおそれがあります。



▲ 警告

電気部品・コードを必ず点検

配線コードが他の部品に接触していないか、被覆のはがれや
接触部のゆるみがないかを毎日作業前に点検してください。

【守らないと】

ショートして、火災事故をおこすおそれがあります。



▲ 警告

2人以上で作業するときは、 お互いに合図しながら機械を始動する

【守らないと】

思わぬ事故になることがあります。



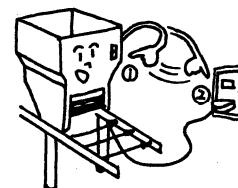
▲ 警告

点検・整備時には必ず電源を「OFF」 にし、差込みプラグを抜く

点検・整備は、必ず電源を「OFF」にし、差込みプラグを抜いて
から行ってください。

【守らないと】

思わぬ事故をおこします。



▲ 注意

使用前に取扱説明書を必ず読む

使用前に取扱説明書をよく読んで安全で正しい作業をしてください。

【守らないと】

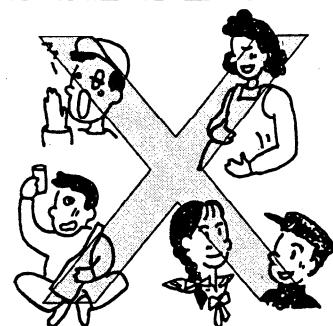
傷害事故や機械の破損をひきおこします。



▲ 注意

こんなときは作業しない

- 過労・病気・薬物の影響、その他の理由により作業に集中できないとき。
- 酒を飲んだとき。
- 妊娠しているとき。
- 18才未満の人。



▲ 注意

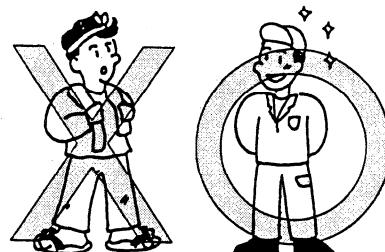
作業に適した服装をする

はち巻き・首巻き・腰タオルは禁止です。

作業に適した、だぶつきの無い服装をしてください。

【守らないと】

機械に巻き込まれたりするおそれがあります。



▲ 注意

点検・整備をおこなう

機械を使う前と後には必ず点検・整備をしてください。

【守らないと】

事故・ケガ、機械の故障をまねくおそれがあります。



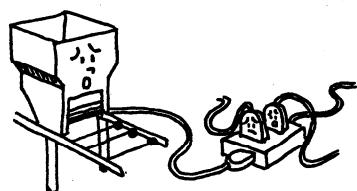
▲ 注意

電源は交流100V専用コンセントに接続する

また、タコ足配線はおやめください。

【守らないと】

火災事故の原因となります。



▲ 注意

作業中、停電した場合は、必ず電源スイッチをきる

【守らないと】

通電時、急にまわりだし、思わぬ傷害事故を起こします。

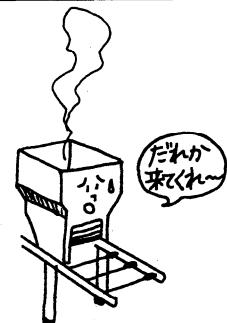


▲ 注意

作業を中断・終了した場合は、必ず電源スイッチを切る

【守らないと】

ショートして、火災の原因になることがあります。



▲ 注意

カバー類は必ず取り付ける

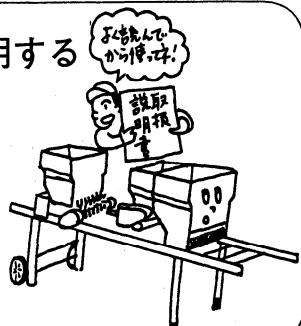
点検・整備などで取り外したカバー類は、必ず取り付けてください。



▲ 注意

機械を他人に貸すときは取扱方法を説明する

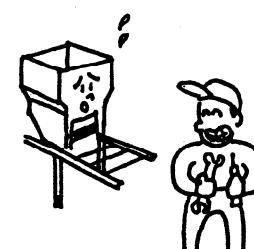
取扱方法をよく説明し、使用前に「取扱説明書」を必ず読むように指導してください。



▲ 注意

機械の改造禁止

純正部品や指定以外のアタッチメントを取り付けないでください。
改造をしないでください。



【守らないと】

事故・ケガ、機械の故障をまねくおそれがあります。

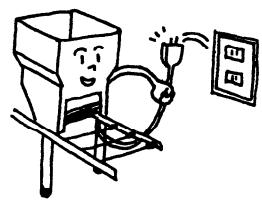
▲ 注意

後始末を忘れずに

長時間使用しないときは、差込みプラグをコンセントから抜いてください。

【守らないと】

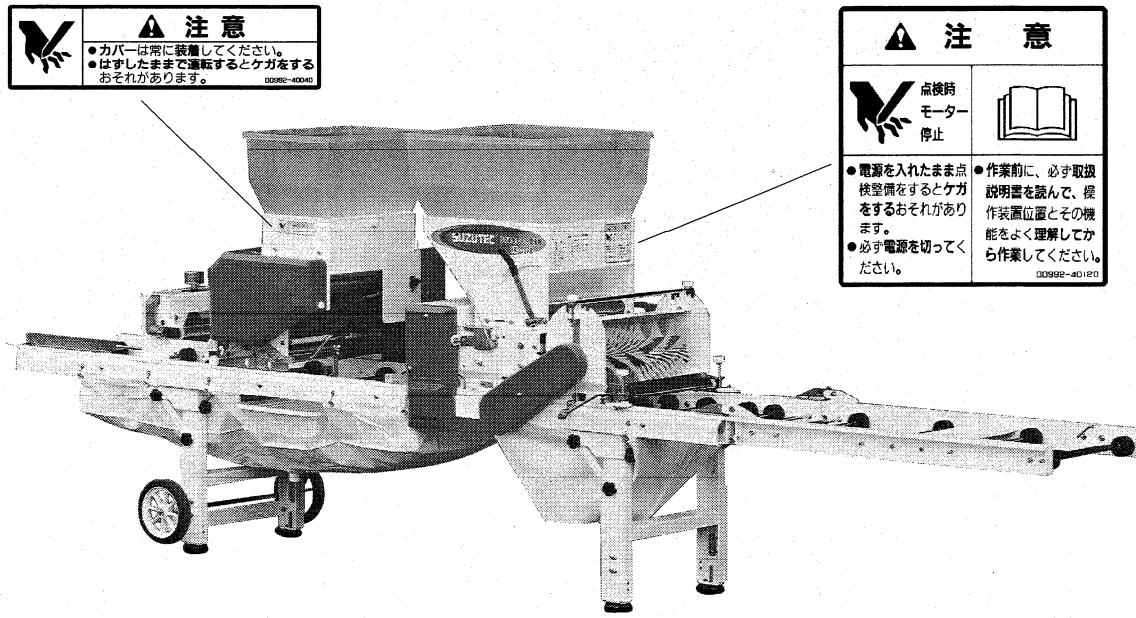
火災事故や感電事故のおそれがあります。



2. 安全銘板の貼り付け位置

安全に作業していただくために安全銘板の貼り付け位置を示したものです。

安全銘板は常に汚れや破損のないように保ち、もし破損・紛失した場合は、新しいものに貼り直してください。



紛失または破損された場合には、当社に下記の表を参考にご注文ください。

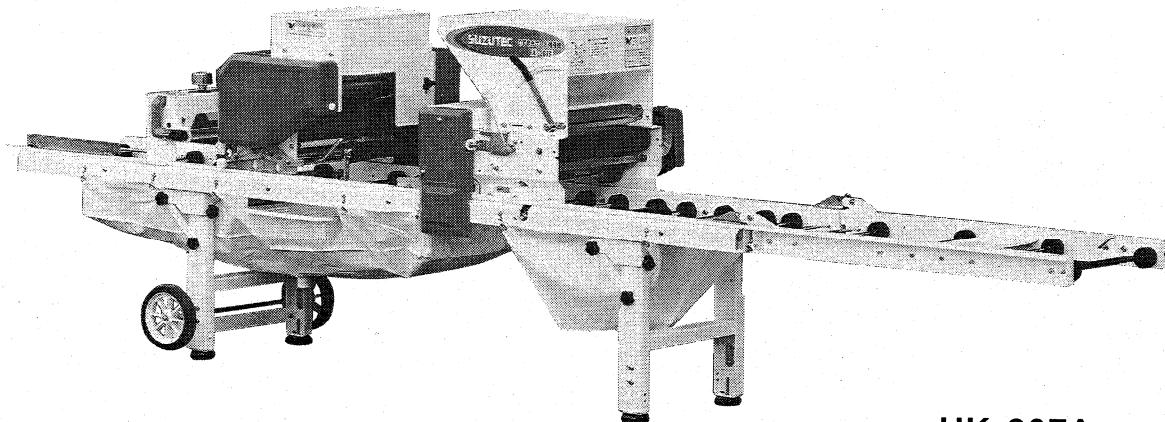
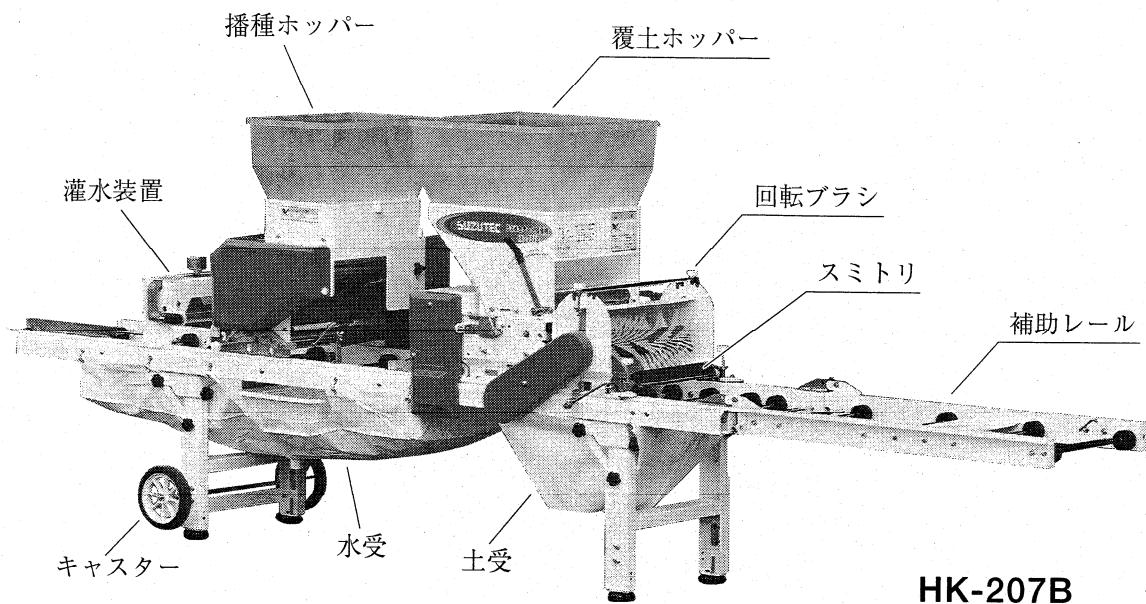
No	部品番号	部品名称
(1)	00992-40120	注意ラベル CL-9
(2)	00992-40040	注意ラベル CL-3

3. 本製品の使用目的について

本製品は、育苗箱への土入れ・播種・覆土の作業機としてご使用ください。

使用目的以外の作業や改造などは、決してしないでください。

4. 各部の名称



5. 仕様

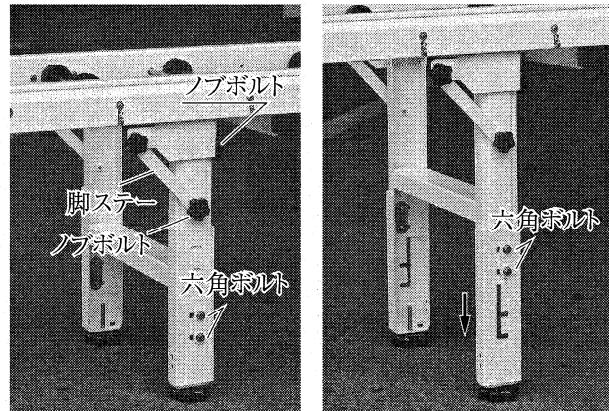
型 式		HK-207B	HK-207A
全 長		3250mm (格納時 2300mm)	
全 幅		520mm	
全 高		1024mm, 1164mm	824mm, 964mm
重 量		70kg	63kg
動 力	搬 送	40W / 100V	
	播 種	25W / 100V	
ホーパー容量	播 種	28ℓ	11ℓ
	覆 土	47ℓ	20ℓ
灌 水 量		0.8~1.7ℓ / 箱	
播種量の調節		スプロケットの掛け替えにより、播種ローラーの回転を11段階に可変する。	
播 種 量 (催 芽)	50HZ	80g ~ 245g (120c.c.) (370c.c.)	
	60HZ	96g ~ 246g (144c.c.) (366c.c.)	
覆 土 量		0.5~1.5ℓ / 箱 (3~9mm厚)	
土 入 れ 量		2.4~4.0ℓ / 箱 (15~25mm厚)	—
土 均 し 方 法		回転ブラシ	—
能 力		200箱 / 時 (50, 60Hz)	

★本製品は、50Hz地区に組立ててあります。60Hz地区で御使用の場合はスプロケット17丁を20丁に交換して下さい。

6. 組立要領

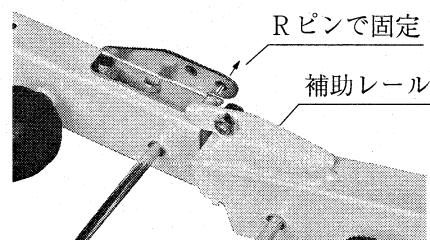
6・1 脚の組立

- (1) 本機に折りたたまれている脚を立てて、ノブボルト (M6×10) にて、しっかりと固定して下さい。
- (2) 脚の高さを2段階に伸ばすことができます。六角ボルトをゆるめて写真のように伸ばして下さい。



6・2 補助レールの組立

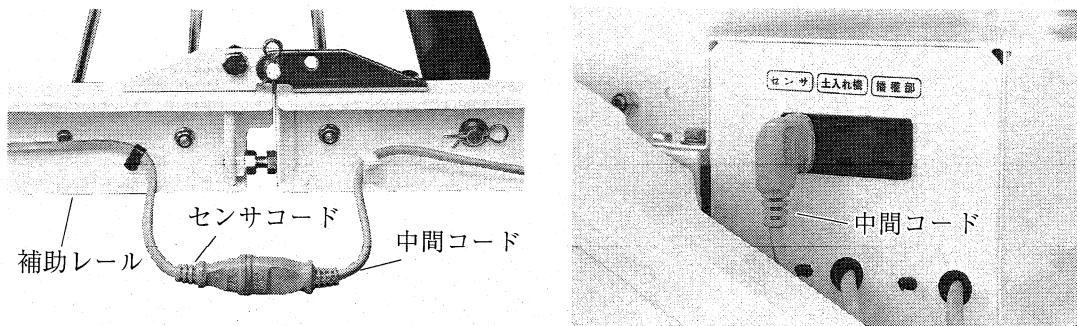
補助レールを連結し、Rピンで抜けないように固定して下さい。



6・3 センサコードの接続

補助レールのセンサから出ているコードプラグを、駆動部コンセントより出ている、中間コードと接続して下さい。

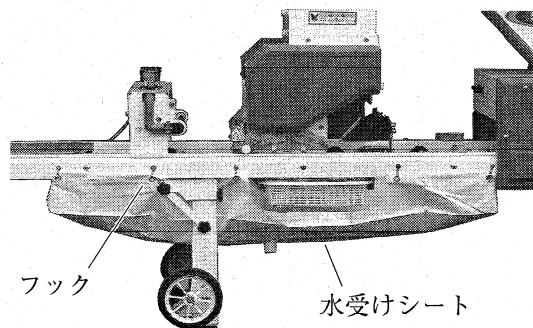
又、中間コードのプラグが駆動部コンセントの **センサ** の位置に差込んであるか確認して下さい。



6・4 水受けの組立

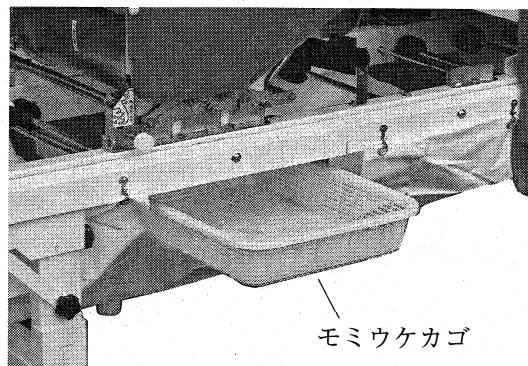
水受けに付いている穴をフックにひっかけて下さい。

又、排水ホースを取り付けて下さい。



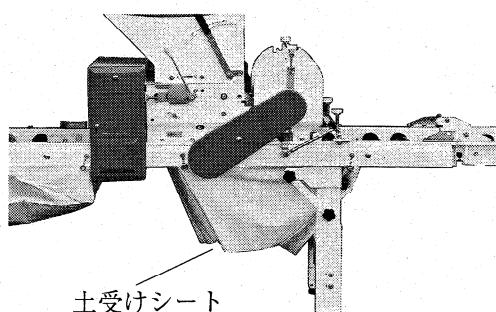
6・5 モミウケカゴの組立

播種ホッパーの下側にモミウケカゴをサイドから差し込んで下さい。



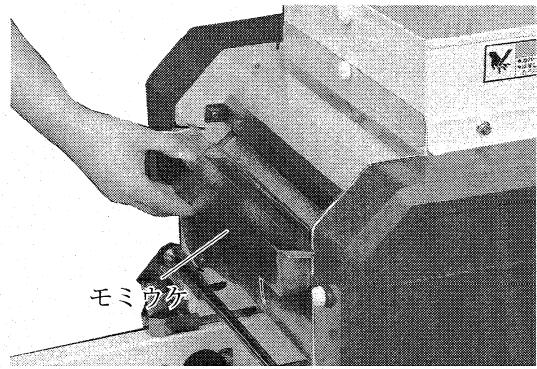
6・6 土受けシートの組立

土受けシートに付いている穴をフックに引掛けて下さい。



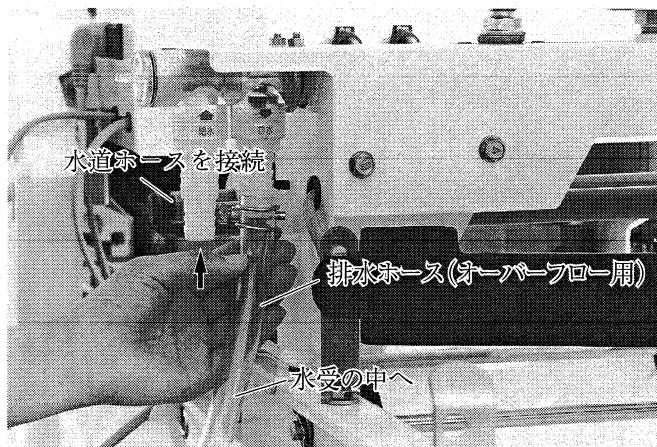
6・7 モミウケ

モミウケを写真の様に取付けて下さい。



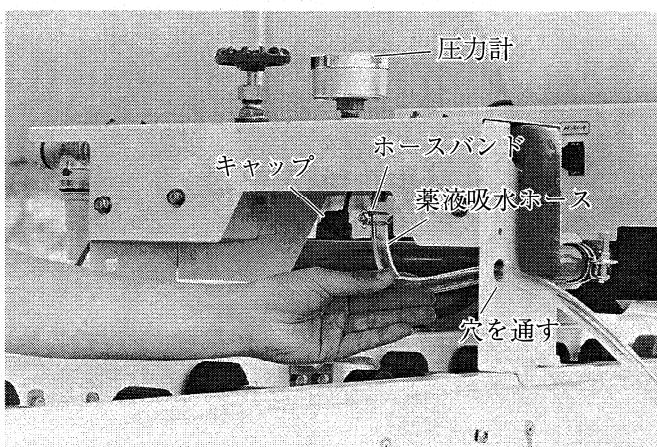
6・8 給水ホースの接続

- (1) 減圧弁から出ている左側のホースノズルに水道からのビニールホースを接続して下さい。
- (2) オーバーフローした水は、右側のホースノズルより出てきますのでビニールホースを接続し水受けの中へ入れて下さい。



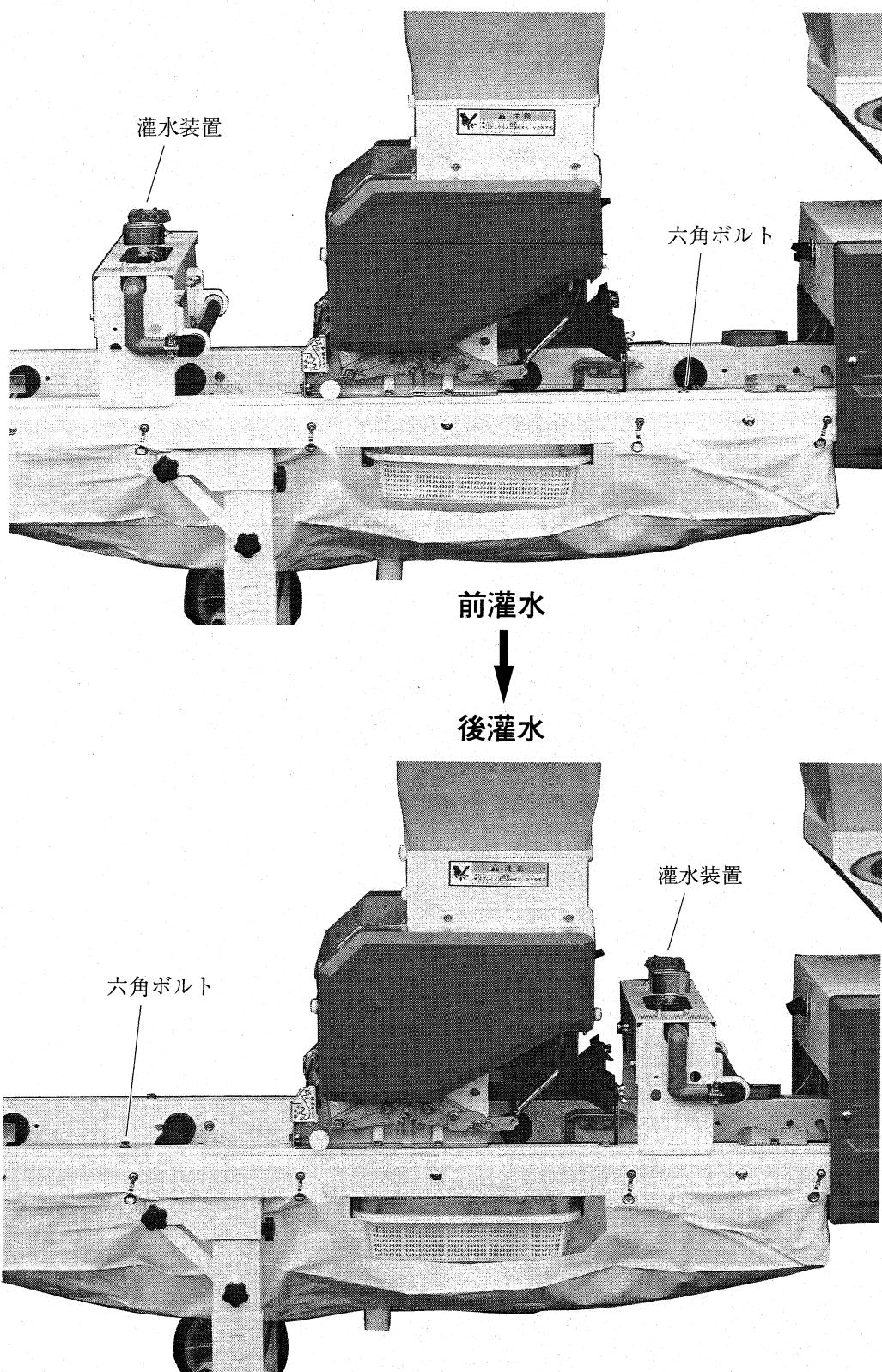
6・9 薬液灌水を行う時

- (1) ホースノズルにかぶっているキャップを外して下さい。
 - (2) ホースノズルに透明ビニールホース ($\phi 9$) を取り付けて下さい。
- (注意) 薬液灌水を行わない時は、必ずキャップをして下さい。



6・10 後灌水方式への組換え

後灌水方式へ組換える場合は、写真を参考にしながら、次の順序にて行って下さい。



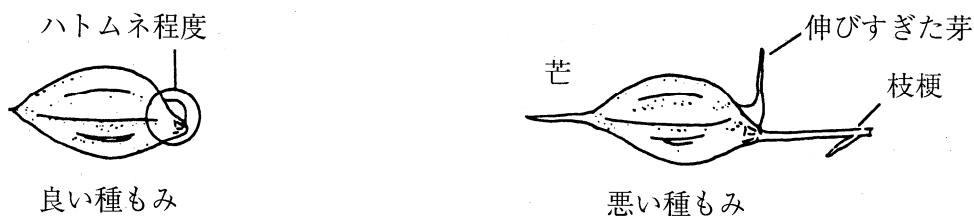
- (1) 播種ホッパーはそのままで、灌水装置のみを移動します。
- (2) 写真（上）の六角ボルトを外し、その位置に灌水装置を組付けて下さい。

7. 運転及び操作

7・1 運転前の準備

(1) 種もみの処理

- 種もみは、ゴミや、**芒**、枝梗を取り除き、育苗方法に従って、塩水選、消毒、浸種、芽出し、を行って下さい。尚、**芒**、枝梗は、播種ムラの原因になりますので特に注意して取り除いて下さい。
- 種もみは「はとむね」位に芽出しをし、芽が伸びすぎないよう注意して下さい、又、手につかない程度に陰干しをして、種もみの水分を十分切ってから播種して下さい。種もみの水切りが完全でなかったり芽が伸びすぎていますと「播種ムラ」の原因になりますので特に注意して下さい。



(2) 土の処理

- 覆土に使用する土は、よく乾燥し、4mm目のフルイを通した物を使用して下さい。
- 床土に使用する土は5mm目のフルイを通した物を使用し、床土の水分は、片手でかるく握って開いた時にかたまり、指でさわるとすぐ崩れる程度の物です。
- 水分の多い土は、ブリッジ（土がホッパーから出てこない事）の原因となりますので特に注意して下さい。

(3) 本機の設置

平らな場所を選び、全体が水平になるよう、スタンドの高さ調節ボルトにて、高さを調節して下さい。

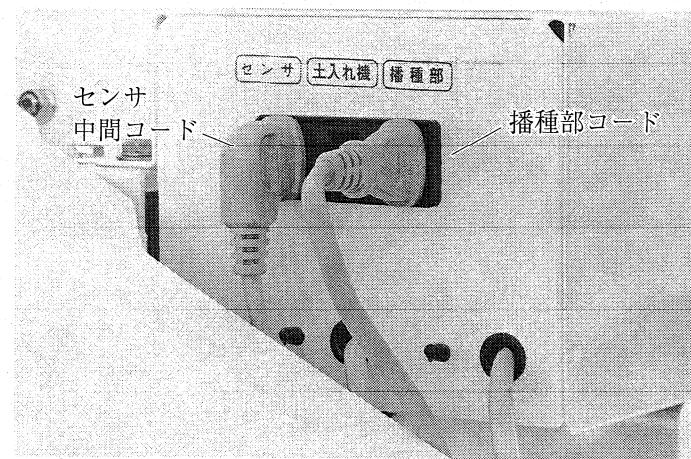
（注意）設置が悪いと箱の片寄り、播種ムラ、灌水ムラ等の原因になる場合もありますので、特に注意して下さい。

(4) 育苗箱

- 育苗箱はできるだけ同じ種類の物で、「ソリ」「ネジレ」のない箱を使用して下さい。
- 育苗箱の種類が同じ物でない場合は、箱の高さを基準に寄り分けておいて下さい。
(箱の高さが異ると本機の再調整が必要です)

7・2 電 源

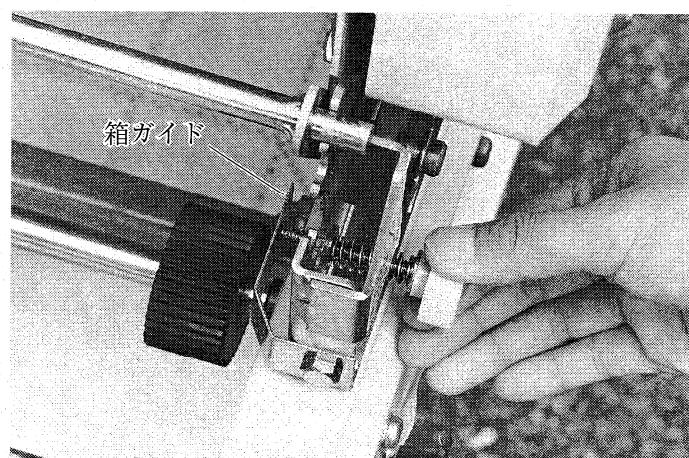
- (1) 播種ホッパーから出ているコードプラグ及びセンサ中間コードが駆動部コンセントに差し込んであるか確認して下さい。
- (2) 駆動部から出ているコードプラグを単相100Vの電源に差し込んで下さい。
- (3) 「メインスイッチ」を「ON」にし、各部のスイッチ及びクラッチを入れ、動きを確認して下さい。



7・3 箱ガイドの調節

播種ホッパーの下部に付いている箱ガイドは、調節ネジにて、育苗箱が中心にくるよう調節して下さい。

(注意) 育苗箱が引っ掛らない様、余裕（3～5ミリ）をもって調節して下さい。

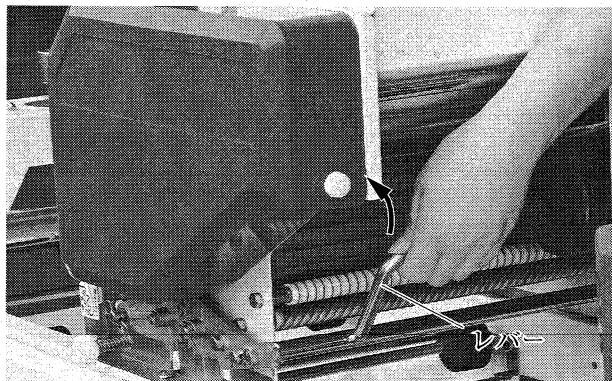


7・4 播種ホッパーの調節

育苗箱の高さに応じてホッパーの高さを35,40,45ミリの3段階に調節できる様になっております。

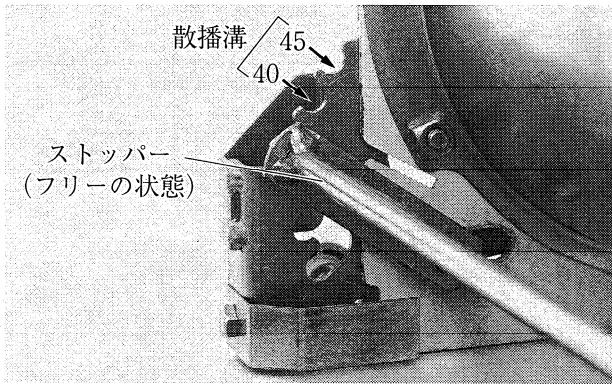
[散播]

- ① レバーを矢印の方向に動かし、播種ホッパーが上下に動くことを確認して下さい。



- ② ストップバーがフリーの状態で35ミリの位置になっております。

さらに高い育苗箱をご使用になる場合は、散播溝の40, 45にストップバーをセットして下さい。



7・5 播種量の調節

！ 注意 ●取外した回転部のカバー類は、必ず取り付けて下さい。
衣服が巻き込まれたりして傷害事故を引きおこすおそれがあります。

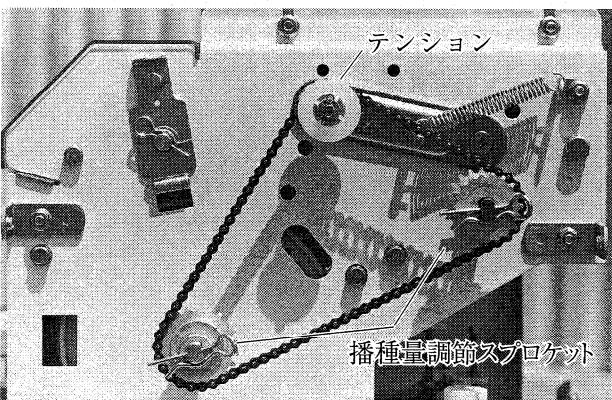
- (1) 播種量の調節は、スプロケットの組合せにより行ないます。

ダブルスプロケット19T-21Tと27T-33T、シングルスプロケット22T計3個のスプロケットにて、11段の調整が出来ます。

掛け替えスプロケットは、カバーの裏に取り付けてあります。

- (2) スプロケットの組合せと播種量の関係を次の表に示しますが、種もみの品種、催芽、水切り等の状態により異りますので、実測してから御使用下さい。

尚、出荷時は、50Hz 135g (200c.c.) 60Hz 162g (240c.c.) にセットしております。



50 Hz	約 80 g 約120cc	95 g 140cc	105 g 160cc	120 g 180cc	135 g 200cc	145 g 220cc
1	(33) 19	2 (33) 22	3 (27) (21)	4 (22) 19	5 (22) (21)	6 (21) 22
60 Hz	約 96 g 約144cc	114 g 168cc	126 g 192cc	144 g 216cc	162 g 240cc	174 g 264cc

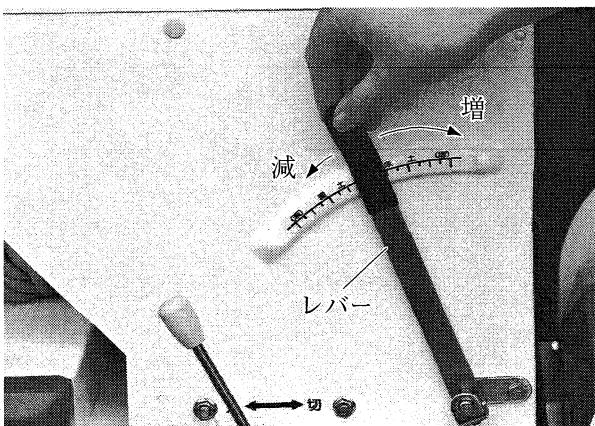
50 Hz	約165 g 約245cc	185 g 275cc	205 g 305cc	225 g 335cc	245 g 370cc
7	(22) 19	8 (21) (27)	9 (19) (27)	10 (21) (33)	11 (19) (33)
60 Hz	約198 g 約294cc	222 g 330cc	246 g 366cc		

7・6 Vゴムの調節

育苗箱の上面に軽くかかる程度に高さを調節して下さい。

7・7 覆土量の調節

- (1) 覆土量の調節はホッパーの側面にあるレバーで調節して下さい。
- (2) 粘質な土をさけ、乾いた土を使って種もみがかくれる程度に覆土します。



7・8 灌水量の調節

床土が必要とする灌水量は、床土の種類や乾燥状態により異なります。灌水量の調節が充分になされず、湿害や灌水不足を起こし出芽、生育に支障をきたすことのないよう特に次のことを注意して下さい。

(1) 灌水量の決め方

① 床土の水分状態

乾燥している土は多く灌水し、湿った土は少なく灌水します。必要以上に灌水すると湿害を生じたり、逆に灌水不足だと種もみの根上がり現象がおこります。

② 箱の種類

木箱の場合は、箱自体が水分を吸収するので灌水量をやや多めにします。又、プラスチック箱は、水分が逃げにくいのでやや少なめに灌水します。

(2) 真水灌水する場合

- ① 水道のコックを全開にして、下表を参照しながら、使用する水圧に灌水装置側のバルブで調節して下さい。

圧力計目盛 M p a	0.015	0.02	0.03	0.04	0.06	0.08	0.1
真水灌水量 ml / 箱	650	730	885	1020	1240	1370	1605

- ② 育苗箱を1箱通し、床土入れ、均平、灌水して3分位たって水分がやや落着いてから水の浸透状態を確認して下さい。

7・9 薬液灌水の仕方

この灌水装置は、「リゾーブス菌」による苗立枯病の発生防止に使用するもので灌水と同時に薬剤散布が出来るようになっています。

(1) 灌水量及び薬剤吸い込み量

圧力計目盛 M p a	0.05	0.02	0.03	0.04	0.06	0.08	0.1
灌水量 ml / 箱	788	965	*1100	1340	1560	1745	
薬剤吸込量 ml / 箱	—	76	103	130	170	202	234
薬剤散布倍率	500倍	—	132	97	77	59	43
	800倍	—	83	61	*48	37	31
	1000倍	—	66	49	39	30	25
			水10ℓ 当りの薬剤量 (g) を示す				

(2) 消毒液の作り方 (ダコニール、ダコレート)

☆薬液消毒の防除基準は、一般に500~1000倍液を1箱当たり500ml散布となっています。(各地域の育苗指針、農業改良普及員の指導、薬剤の説明書などに従って下さい。)

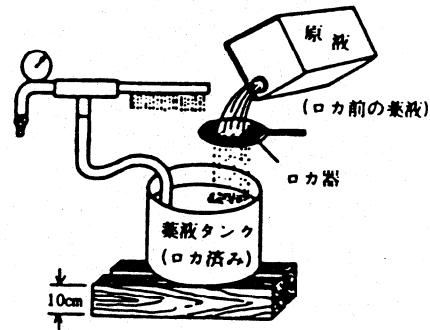
(例) 1箱当たりの適正灌水量が1100mlで、800倍のダコニール消毒液を散布する場合

- ① バルブで水圧を0.04Mpaにセットします。
- ② 1箱当たりの薬剤吸い込み量は約130mlです。800倍で散布する場合、表を参照して10ℓ当り薬剤48gの割合で調合してください。
- ③ 消毒液の必要量は、苗箱枚数×薬剤吸込量です。100箱育苗する場合
 $100 \times 130 = 13,000 \text{ ml} = 13 \ell$
 13ℓ消毒液が必要になります。

$$\text{必要薬剤量} = \frac{\text{必要消毒液量 } (\ell)}{10 \ell} \times 10 \ell \text{ 当りの薬剤量 } (g)$$

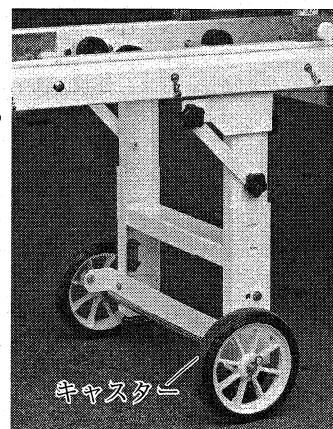
$$\frac{13 \ell}{10 \ell} \times 48 g = 62.4 g \text{ の薬剤が必要になります。}$$

- (注意) ① ダコニール、ダコレートとタチガレンの同時使用、近接処理は薬害を生じるおそれがありますのでさけて下さい。
- ② 薬液タンクは地上より10cm位上げて下さい。
- ③ 薬剤が沈んでしまわないようときどき攪拌して下さい。
- ④ 吸込用ビニールホースの先端に付いているフィルターが詰まると薬剤吸込み量が減少します。ときどき確認し詰まっていたら掃除して下さい。
- ⑤ 水和剤を使用する時は、原液を口カ器に通しますと、目詰まりが無く正確な散布が出来ます。



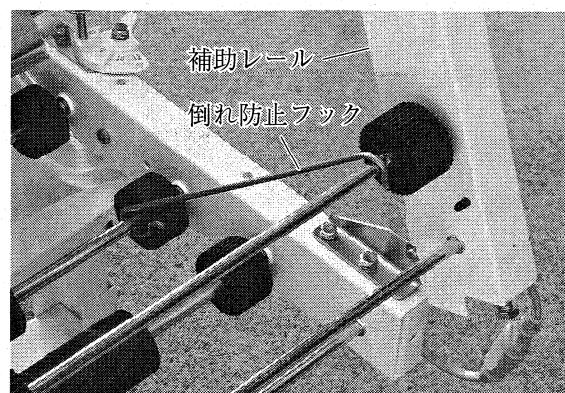
7・10 キャスターの使い方

- (1) キャスターは播種機を移動する時に使用します、播種作業の時は必ず解除して下さい。
- (2) キャスター側のレール部を持って本機を持ち上げます。キャスターを回転させて写真のようにセットして下さい。セットした後、レールの一端を持って移動して下さい。



7・11 倒れ防止フックのかけ方

補助レールを折りたたんだ時に、倒れ防止フックを写真の様にかけて下さい。



8. 土入れ作業 HK-207B

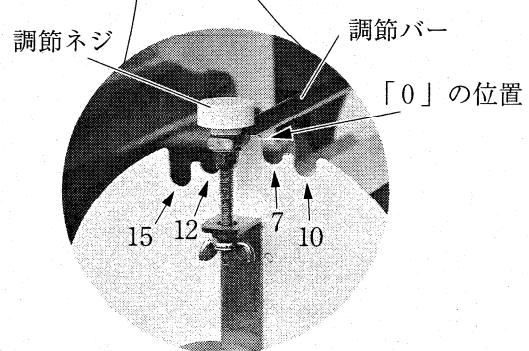
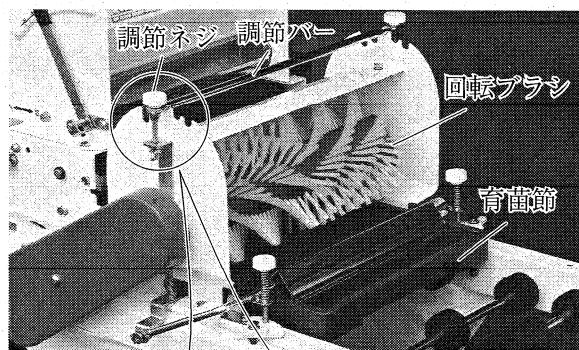
警 告 ●電源を「OFF」にし差し込みプラグを抜いて行って下さい。
回転部に巻き込まれるなど傷害事故をひきおこすおそれがあります。

HK-207Bは覆土ホッパーにて床土入れも出来る様になっております。床土量の調節は
覆土の場合と同じ要領で行って下さい。

8・1 回転ブラシの調節

回転ブラシの調節は育苗箱の種類により
箱の高さが異なりますので御使用する箱に
合わせて下さい。

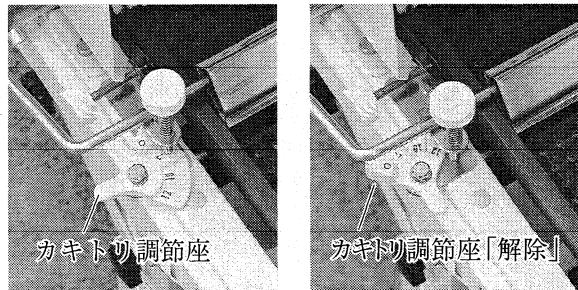
- (1) 調節バーが回転ブラシスタンドの
「0」の位置にある事を確認して下さ
い。
- (2) 育苗箱の上面と回転ブラシのスキマ
を「0」になる様調節ねじで調節し
て下さい。
- (3) 調節バーを移動して望みのカキトリ
量に合わせて下さい。



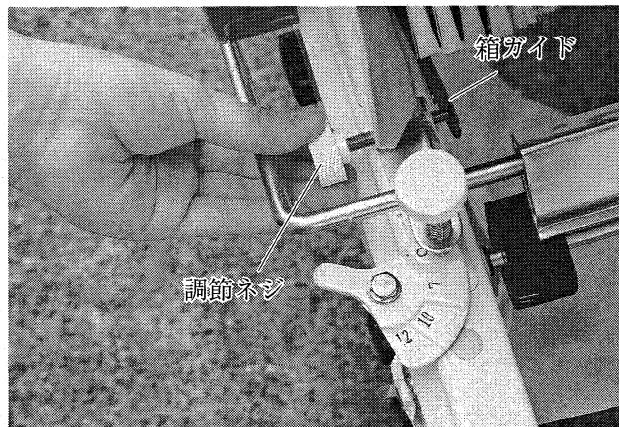
8・2 スミ取り装置（前）の調節（HK-207B）

このスミ取り装置（前）は、育苗箱の前側の隅を取る装置です。箱の種類により高さが異りますので御使用する箱に合わせて下さい。

- (1) カキトリ調節座の一番高い所にスミ押シ金具の調節ねじが乗っている事を確認して下さい。
- (2) 育苗箱の上面とスミ押シ金具の先端のスキマが「0」になる様、調節ねじで調節して下さい。
- (3) カキトリ調節座を回わると「7ミリ」「10ミリ」「12ミリ」かき取りにセットされます。また、カキトリ調節座を解除すると「15ミリ」かき取りになります。



- (4) 箱ガイドを調節ねじで育苗箱に合わせ、スミ押シ金具が箱の中に入る様調節して下さい。



9. 点検・整備及び保管上の注意

9・1 手入れ

播種作業が終わって長時間使用しない場合は、次の点に注意して下さい。

(1) 灌水装置

- ① 薬液灌水を行った時は、必ず真水を吸いこませ内部を良く洗浄して下さい。
- ② 灌水ノズルは、ノズルブラシで掃除をし、水を勢いよく出してパイプ内をきれいにしてからゴム栓をして下さい。
- ③ 冬期凍結のおそれがないよう水を完全に抜いて下さい。特に吸込ノズル内の水は抜きもれのないように注意して下さい。ホースノズル内のステンレス球を下から押し上げれば、吸込ノズル内の水は完全に抜けます。

(2) 残量種糲

播種作業終了時、ホッパー内種糲が全部無くなる迄ローラーを回し、種子がロールガイド内に残らない様にして下さい（ロールガイドが破損する恐れがあります）。

(3) 水洗い

- ① 水洗いをする場合は、電源プラグをコンセントから外し、モータ及びスイッチへの放水はしないよう注意して下さい。
- ② 播種部回転ブラシは、水洗いしないで下さい。
汚れ、変形により水洗いをしたときは、回転ブラシの毛をすいて、外周方向に毛を直立させた状態で水切りをして、そのまま乾燥させて下さい。
(毛が垂れ、変形の状態ででは使用できません。)

(4) 給油

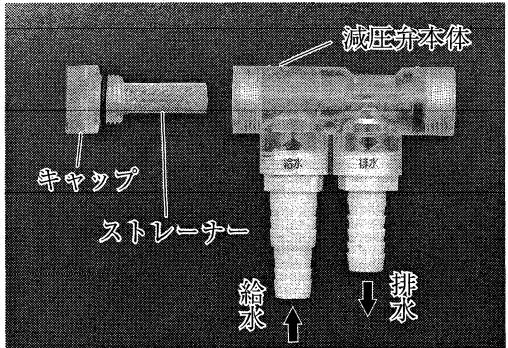
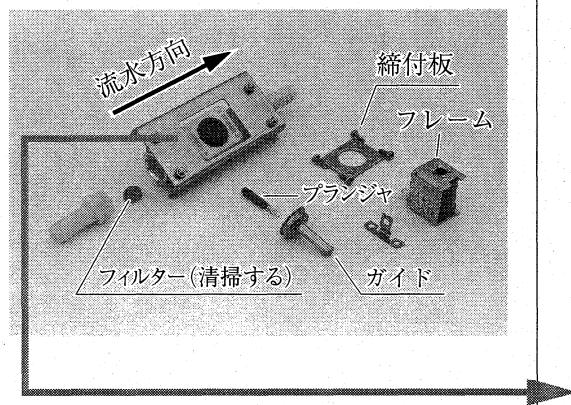
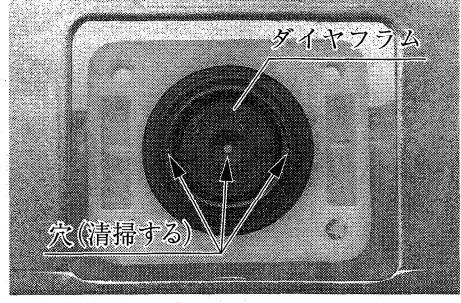
洗浄後、よく乾かし、回転部（搬送コンベアー軸受部、播種ホッパー軸受部、覆土ホッパー軸受部）、ローラーチェン（搬送コンベア一部、播種ホッパー部）などへ必ず給油して下さい。

9・2 保管上の注意

- (1) 覆土部のクラッチは「切」の状態にして下さい。
- (2) Vベルトは、緩めた状態にしてから保管して下さい。ベルトの伸びやくせを防止することができます。
- (3) 本機の格納は、ゴムローラーを使用していますので直射日光を避けて下さい。

10. 故障の診断と処置

使用中、下表の様なトラブルが発生した場合は、表に基づいて適切な処置をして下さい。

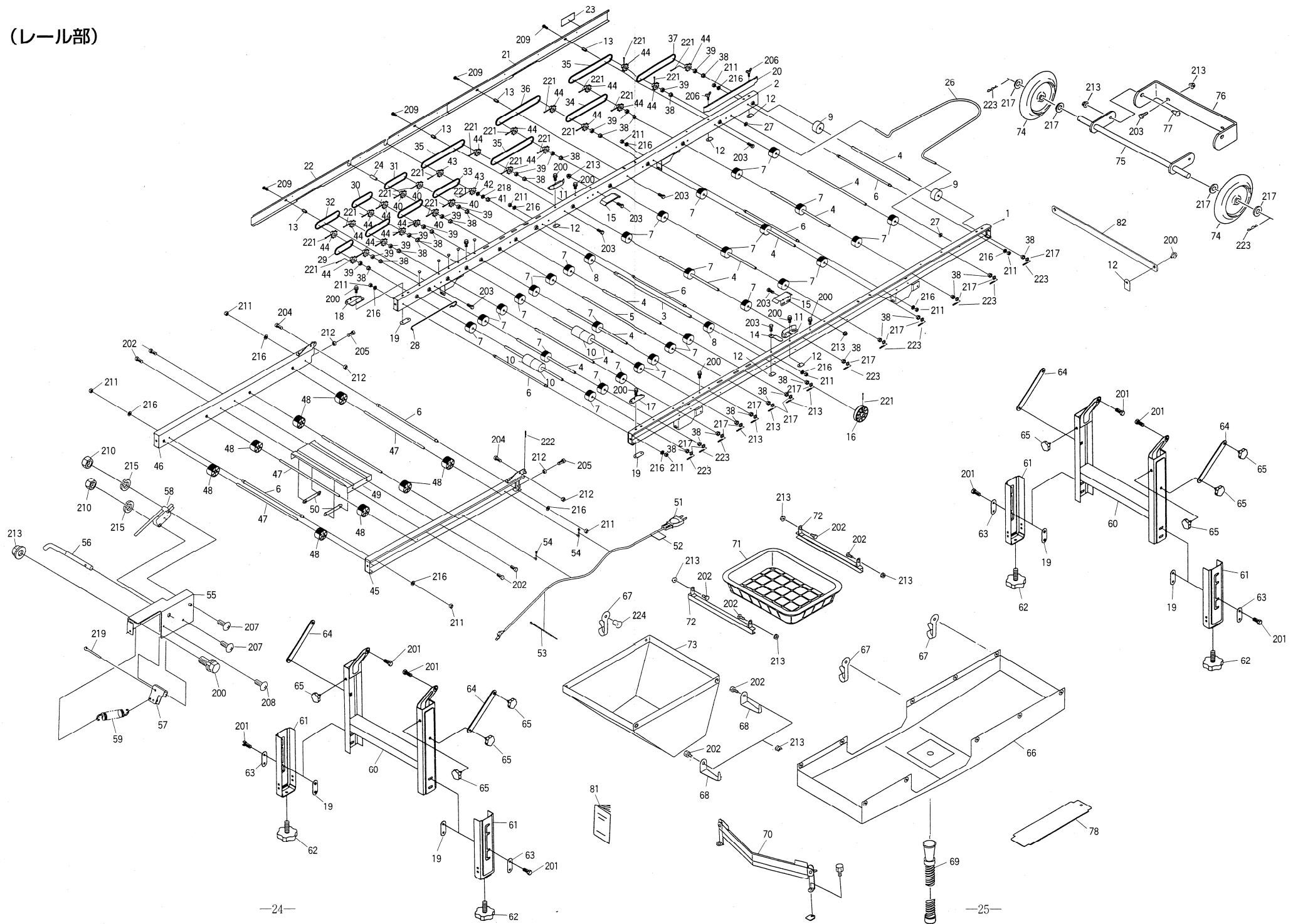
現象	原因	処置
モーターがない。	(1) 電源コードの入れ忘れ。 (2) メインスイッチが「ON」になっていない。 (3) センサコードの接続が適切でない。	○家庭用 A C 100V に接続する。 ○スイッチを「ON」にする。 ○取説10頁6.3センサコードの接続参照。
水が出が悪い・水が出ない	(1) メインスイッチとカансイスイッチが「ON」になっていない。 (2) 水道の蛇口が開かれていないか、水道ホースが曲がっている。 (3) 灌水ノズルが詰まっている。 (4) 減圧弁内のストレナーの目詰まり。 (5) ウォーターバルブの目詰まり。 ① フィルターの目詰まり。 ② ダイヤフラムの目詰まり。	○メインスイッチを「ON」にしてから、カансイスイッチを「ON」にする。 ○水道の蛇口を開き水道ホースの曲がりを直す。 ○同梱のノズルブラシで清掃する。 ○キャップを外し、中にあるストレナーを清掃する。  A. 減圧弁を外し、フィルター（金網）を引き出し、清掃する。 B. 「A」の処置をして、メイン、カンスイ、スイッチを「ON」にしたとき、ウォーターバルブは「ビー」と音がするのに水が出ない場合は、ウォーターバルブを分解してダイヤフラムの3つの穴（矢印部）を清掃する。  

現象	原因	処置
ノズルの中に入れる空気がない。	○薬液吸込口のホースノズルにキャップがされていない。	○キャップをする、又割れている場合は新品と交換する。
播種ムラになる	○回転ブラシの手前に種もみがない。 ○種もみの処理が適切でない。 ○播種部回転ブラシの平行が出ていない。	○ホッパー内のシャッターを開く。 ○13頁 7・1 運転前の準備（1）種もみの処理を参照。
ハシュローラーの動きが悪い（動かない）	(1) ロールガイドとハシュローラーの間に残量種糞があってロールガイドに食込んでいる。 (2) フォークとハシュローラーの溝の間に土又はゴミ等が付着して滑りが悪くなっている。 (3) ①播種ホッパー、ウシロ板とハシュローラーが接触している。 ②播種ホッパーとハシュローラーの隙間が約1.5mm以上あって種糞が挟み込まれる。	○ロールガイドを取り外し両方とも清潔にする。 ○ロールガイドが破損している場合は交換する。 ○フォークを取り外し、フォーク部及びハシュローラーの溝部の付着物を取除く。 (組付の際、フォークがハシュローラーに接触しないこと) ○播種ホッパーを取付けているボルトを緩めて隙間が約0.5~1.0mmになるように再調整する。 <p style="text-align: center;">播種ホッパー 隙間0.5~1.0mm ハシュローラー ロール・ガイド ウシロ板 隙間0.5~1.0mm フォーク</p>

実り豊かな明日をひらく
株式会社 スズテック

〒321-0905 宇都宮市平出工業団地44-3
代 表／TEL.028(664)1111 FAX.028(662)5592
URL:<http://www.suzutec.co.jp>

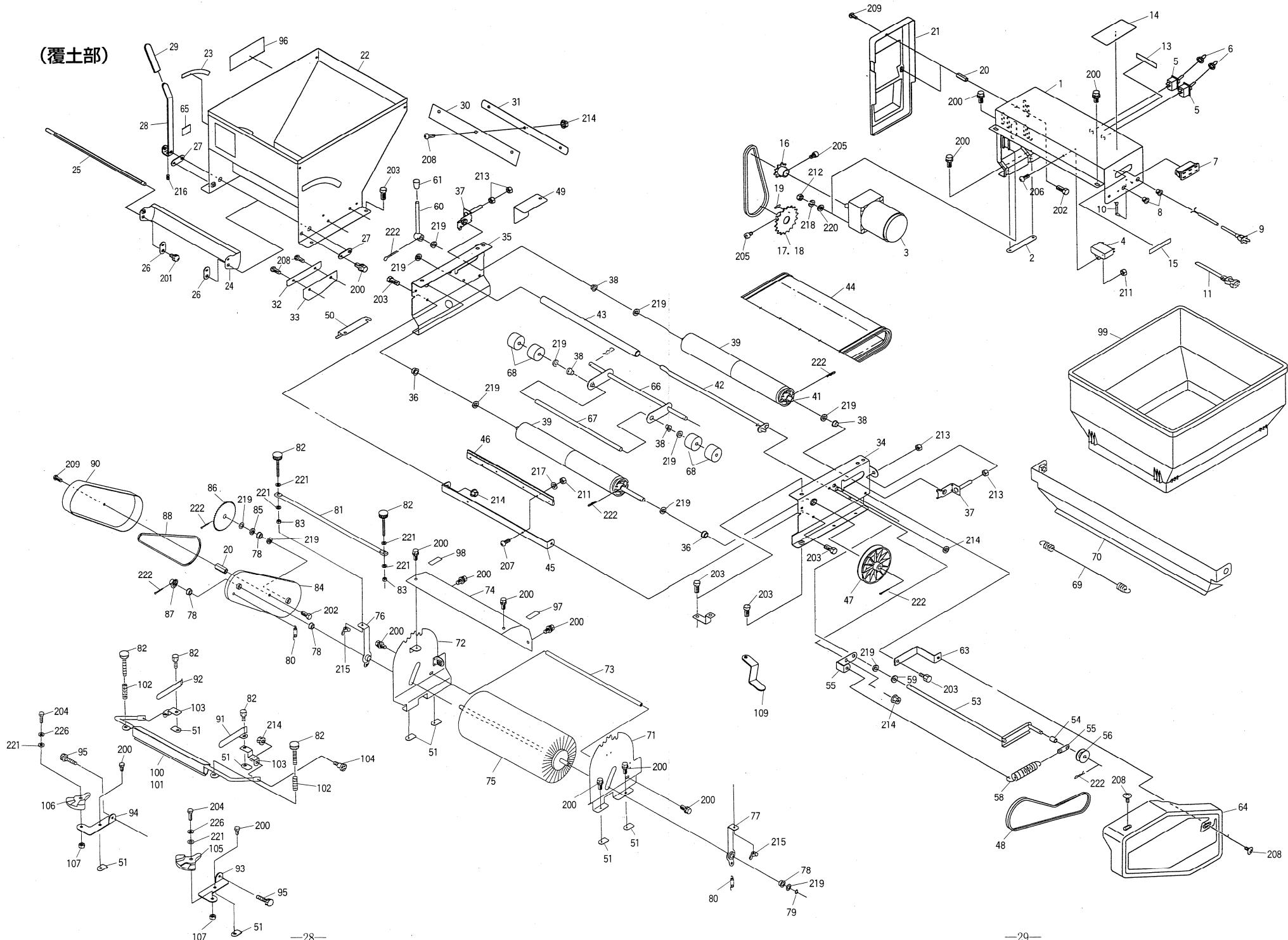
(レール部)



規 番	コ ー ド	名 称	規 格		備 考	図 面 数	HK-207A	HK-207B
			HK-207A	HK-207B				
1	20048-11150	レール空結 (L)	1	1		51	00980-41111	セ・サコード
2	20048-11160	レール空結 (R)	1	1		52	20041-41420	コード接続マーク
3	20035-41200	主駆動シャフト	1	1	$\varnothing 11.95 \times 475$	53	00980-41200	コード接続マーク
4	20035-41220	シャフト (B)	12	12	$\varnothing 10 \times 361$	54	20033-41400	コード接続マーク
5	20048-42200	回転フランジ	1	1	$\varnothing 10 \times 391$	55	20307-31270	セ・サープラット (A)
6	20000-42590	レールス・ツバ・ボルト	6	6		56	20048-42390	セ・サープラット (A)
7	20000-4109	搬送アームラー (B)	30	30	軸用	57	20307-41631	U板
8	20298-41242	搬送アームラー (B)	2	2	軸用	58	20033-41600	マイクロスイッチ
9	20034-41040	ゴムローラー	2	2	$\varnothing 48$	59	00930-40033	引張バネ
10	20068-42280	ゴムローラー (S)	4	4	$L=50$	60	20048-31770	脚ベース完結
11	20030-41119	ガイド板	2	2		61	20048-31780	脚ベース完結
12	20033-41020	マリ止メナット (M6)	11	9		62	20041-31200	高さ調節ボルト
13	20035-41170	支柱 (B)	4	4	$L=37$	63	20048-42290	繰付フレート
14	20033-41360	ベルト拘工板	1	1		64	20018-42131	脚スティー
15	20038-41760	サギミ台	2	2		65	20000-42520	ノブギルト
16	20000-31060	φ75ブーリー	1	1	軸用	66	20048-31701	水受ナット (205)
17	20041-41162	折りたみ金具 (A)	1	1		67	20000-42190	フック (RV)
18	20041-41172	折りたみ金具 (B)	1	1		68	20050-42100	水受け金具
19	20050-41020	オヒナット	6	6		69	20030-47125	VゴムAssy
20	20112-31111	片寄り防護板	1	1		70	20048-31910	モミ受け吊具
21	20048-31850	レールカバー (A)	1	1	$L=990$	71	20041-31100	モミ受け吊具
22	20048-31860	レールカバー (B)	1	1	$L=1219$	72	20042-41080	土ナット板
23	20000-41350	注油ホース	1	1		73	20048-31710	土ナットシート
24	20035-41080	ショートカバー	1	1	軸用	74	23222-31070	シャーリング
25	20030-41116	ビチャヤブ (7)	5	2		75	23222-411120	スタンダード
26	20008-31040	延長アーチ	1	1		76	23222-411410	フレーム
27	20008-41100	延長アーチ堅金	2	2		77	20050-41310	板付ナット
28	20048-42370	脚折防止フック	1	1		78	20000-41810	土ナット板
29	(30)033-41020	ローブーチェーン	1	1	#41020L	79	20000-42500	ロッキンブライダーサドル(小)
30	(30)033-41022	ローブーチェーン	1	1	#41022L	80	20000-42510	ロッキンブライダーサドル(大)
31	(30)033-41023	ローブーチェーン	1	1	#41023L	81	20048-42380	新規説明書
32	(30)033-41026	ローブーチェーン	3	3	#41026L	82	20048-42410	ストッパー金具
33	(30)033-41028	ローブーチェーン	1	1	#41028L			
34	(30)033-41042	ローブーチェーン	1	1	#41042L			
35	(30)033-41043	ローブーチェーン	3	3	#41043L			
36	(30)033-41046	ローブーチェーン	1	1	#41046L			
37	(30)033-41048	ローブーチェーン	1	1	#41048L			
38	20005-411	オイルレスペアリング	26	26	10×13			
39	20005-419	丸鍵	13	13				
40	20000-41140	スプロケット (ST)	4	4	$\phi 10$			
41	20021-41117	オイルスチーク (B)	2	2	12×15			
42	20035-41090	スベーサー	2	2				
43	20060-41150	スプロケット (ST)	2	2	$\phi 12$			
44	20000-41430	スプロケット (ST)	20	20	$\phi 10$			
45	20008-31800	補助フレール (L)	1	1				
46	20008-31810	補助フレール (R)	1	1				
47	20013-41111	遊動ローラージャケット	4	4				
48	20013-41112	遊動ローラー	8	8				
49	20013-31102	レール補助棒	1	1				
50	20013-41103	オビナット	2	2	$M6$			

規 番	コ ー ド	名 称	規 格		備 考	図 面 数	HK-207A	HK-207B
			HK-207A	HK-207B				
200	2000-41780	バネ・直線込六角ボルト	11	9		200	M6×12	
201	20000-42200	バネ・直線込六角ボルト	8	8		201	M6×16	
202	01000-00610	六角ボルト	4	4		202	M6×10	
203	01000-00612	六角ボルト	26	22		203	M6×12	
204	01000-00812	六角ボルト	2	2		204	M6×12	
205	01000-00825	六角ボルト	2	2		205	M8×25	
206	01020-90612	チヨドボルト	2	2		206	M6×12	
207	01020-90616	チヨドボルト	2	2		207	M6×12	
208	0113-00308	十字穴付トラスネジ	1	1		208	M3×16	
209	0114-00612	十字穴付トラスネジ	4	4		209	M3×12	
210	0120-00324	六角ナット	2	2		210	M3	
211	0120-00605	六角ナット	13	4		211	M6	
212	0120-00807	六角ナット	4	19		212	M8	
213	01250-00606	底金ナット	19	2		213	M6	
214	01250-03015	チヨドナット	1	1		214	3×15	
220	01530-03020	軸ビン	27	2		220	3×20	
221	01530-03025	軸ビン	27	2		221	3×25	
222	01531-00818	Rビン	2	15		222	48	
223	01531-00918	Rビン	15	7		223	49	
224	01220-12306	プラインドナット (丸)	7	7		224	332	

(覆土部)



(播種部)

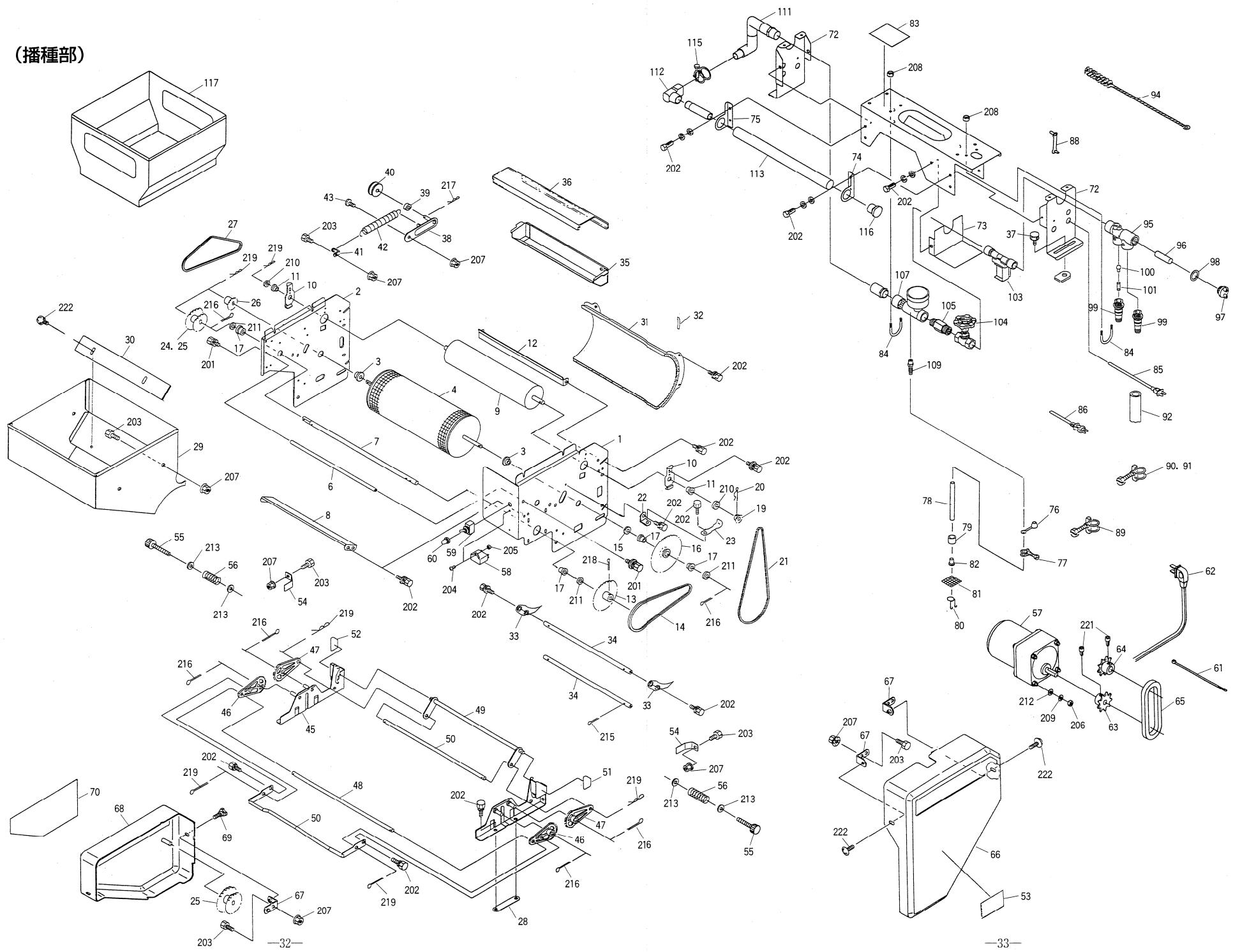


図 No	コ ー ド	名 称	個 数	備 考
			HK-207A	HK-207B
1	2008-11140	サイドスタンダンド(L)	1	1
2	2008-10900	サイドスタンダンド(右)	1	1
3	2000-41860	オシレレス軸受(D)	4	4
4	2008-21010	ハシリヨーラー	1	1
5	6	2008-41050	ストップバー/バイブ	1
7	8	2008-42360	中间シャヤフト	1
9	2008-41110	回路イタシ	1	1
10	10	2008-41080	輪受板	1
11	11	2000-41220	オイスペアリング	2
12	12	2008-41100	スカラップバー	1
13	13	2004-11040	ローラーチェーン(42T)	1
14	14	03003-25085	ローラーチェーン	1
15	15	2005-41090	スベーサー	1
16	16	2008-41090	カウンターロックナット	1
17	17	2002-41111	オシレレス軸受(B)	2
18	18	2005-41119	丸蓋	1
19	19	20035-41010	スプロケット(11T)	1
20	20	20000-41820	Rビズ	1
21	21	03003-25074	ローラーチェーン	1
22	22	20048-41120	テンショニング台	1
23	23	20048-41130	オシレレス軸受	1
24	24	20048-41050	スプロケット(A)	1
25	25	20048-41040	フレスプロケット(B)	1
26	26	20048-41060	スプロケット(22)	1
27	27	03003-25088	ローラーチェーン	1
28	28	200341010	オビナット	5
29	29	20048-21190	ハシュホババー	1
30	30	20050-41460	仕切板	1
31	31	20048-21020	ローラガイド	1
32	32	20041-41790	上ドマーチ	1
33	33	20048-31020	フオーリク(C)	41
34	34	20048-41130	フオーリク支撑棒	2
35	35	20048-31050	タネケ	2
36	36	20048-31570	トライカバー	1
37	37	20040-41910	化粧ネジ	1
38	38	20041-41670	テンショニングアーム	1
39	39	20041-41300	テンショニンカバー	1
40	40	20000-41310	テンショニンブリード	1
41	41	20041-41300	ハネカゲ	1
42	42	03030-40018	引張バネ	1
43	43	20041-41760	段付ネジ	1
44	44	20048-21133	スタンド完結(左)	1
45	45	20048-21140	スタンド完結(右)	1
46	46	20048-31390	ギヤーム(A)	2
47	47	20048-31400	ギヤーム(B)	2
48	48	20048-41653	シヤフト(H)	2
49	49	20048-31440	ストップバー	1
50	50	20048-31790	ラバー	1

図 No	コ ー ド	名 称	個 数	備 考
			HK-207A	HK-207B
51	50	2008-41080	高さラベル(左)	1
52	53	2008-41090	高さラベル(右)	1
54	53	2008-41701	橋ナイト	1
55	55	2013-41700	調節ネジ	2
56	56	00931-40008	正縮バネ	2
57	57	20066-3-010	キャビードモータ	1
58	58	20035-4-460	モーター	1
59	59	20030-46119	スナップスイッチ	1
60	60	20030-46119	ゴムキャップ	1
61	61	00930-41200	ブッシュメントタイ	1
62	62	20062-41211	ハーシュコード	1
63	63	20008-41100	モータースプロケット(9T)	1
64	64	20028-43214	モータースプロケット(9T)	1
65	65	63003-41023	ローラーチェーン	1
66	66	2008-21151	サイドカバー(左)	1
67	67	20041-41524	カバー取付金具	4
68	68	20048-21111	サイドカバー(右)	1
69	69	20000-41910	化粧ネジ	4
70	70	20048-31870	撞量調節ラベル(M)	1
71	71	20048-21220	カンスイ天板	1
72	72	20048-31670	カンスイ脚板	2
73	73	20048-41090	カバー	1
74	74	20050-41150	ウェイド	1
75	75	20048-42110	アーム(K-20) L	1
76	76	20041-41270	アーム(K-20) R	1
77	77	66710-1200	ホースバンド	1
78	78	66000-06920	ビニールホース	1
79	79	20050-41160	クリップ	1
80	80	20041-41240	アミ	1
81	81	20041-42160	フランジブッシュ	1
82	82	20033-41400	コードクランプ	1
83	83	66710-1900	ホースバンド	1
84	84	20022-41030	U型ト	2
85	85	00980-41630	電源コード(カシスイ)	1
86	86	00980-41160	中期コード	1
87	87	20225-41330	L=150	1
88	88	20033-41400	L=700	1
89	89	66710-1900	コードクランプ	1
90	90	66710-12000	ホースバンド	1
91	91	66710-12500	ホースバンド	1
92	92	66600-01550	ビニールホース	1
93	93	20035-41470	注意マーク	1
94	94	20000-31080	ノズルフレッシュ(大)	1
95	95	20048-41940	ミニホールド	1
96	96	20048-41950	フリルターナー	1
97	97	20048-41960	キヤフタ	1
98	98	04100-42224	リング	1
99	99	20048-41970	ホースジョイント	2
100	100	20048-41980	バルブ	1

図 No	コ ー ド	名 称	個 数	備 考
			HK-207A	HK-207B
200	200	20000-41490	ハネ組込ナットネジ	2
201	201	20000-41780	ハネ組込六角ボルト	2
202	202	20000-41780	ハネ組込六角ボルト	34
203	203	61000-06512	六角ボルト	11
204	204	01110-00112	六角ナット	11
205	205	01200-00403	六角ナット	1
206	206	01200-00504	六角ナット	1
207	207	01250-00606	座金付ナット	11
208	208	01280-00504	六角袋ナット	4
209	209	01400-00504	ハネサガネ	4
210	210	01420-01016	ヒラサガネ	1
211	211	01420-01223	ヒラサガネ	6
212	212	01421-00508	ヒラサガネ	8
213	213	01421-00510	ヒラサガネ	6
214	214	01500-00515	制ビン	4
215	215	01500-05200	制ビン	4
216	216	01500-05014	割ビン	4
217	217	01500-05012	割ビン	1
218	218	01500-03025	制ビン	3×25
219	219	01501-03018	Rビン	5
220	220	01511-01223	Rビン(B)	5
221	221	01010-16112	六角穴付ボルト	2
222	222	01114-06112	十字穴付トラス小ネジ	2